

CoreCreator II -包括的な OCP 検証環境

CoreCreator II には、OCP コアと OCP ベースのシステムをシミュレートできる機能が搭載されています。これには、OCP 信号の生成と応答を検証できる VIP (Verification IP)、およびシステム パフォーマンスを測定できるパフォーマンス アナライザが含まれます。デイスアセンブラは OCP トラフィックの挙動の観察に役立ちます (下の図を参照)。

CoreCreator II を従来の Verilog および VHDL テストベンチ環境と組み合わせると、OCP 設計用の Directed Test を作成できます。また、Verification Methodology Manual に準拠しており、制約条件付きのランダム検証環境を構築することもできます。CoreCreator II は OCP 実装系の検証に必要な VIP と デバッグ ツールを備え、設計の所要時間とリスクを削減し、製品の早期市場投入を確かなものとしします。

CoreCreator の主要機能

- 業界最先端の OCP VIP (Verification IP)
- ポスト処理ツール (パフォーマンス解析、トランザクション分解)

Verification IP

- OCP 2.0、2.1、2.2 をサポート
- トラフィックの生成と応答
- OCP-IP コンプライアンス チェック ドキュメントのセクション 4 に規定された機能力バレッジに対応し、カバレッジ ステータスを提供
- 観察した OCP トランザクションのログとレポートを生成
- 主要シミュレータをすべてサポート
- Verilog、VHDL、SystemVerilog のサンプル テストベンチを搭載
- RTL_Conf ファイルの設定をサポート
- CoreCreator の従来の Verilog インターフェイスをサポート

ポスト処理ツール

ocpperf2

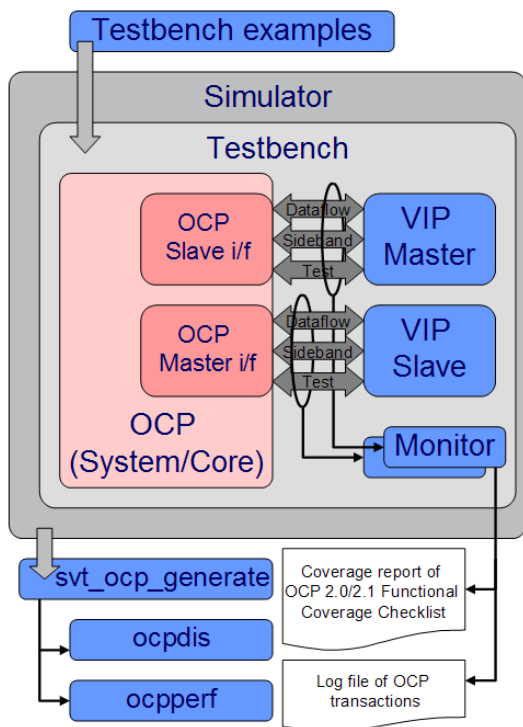
- パフォーマンス 解析ツール
- OCP 転送とバースト トランザクションのパフォーマンスを測定

ocpdis2

- コマンドライン形式のデイスアセンブラ ツール
- OCP 接続アクティビティの簡潔なレポートを表示

利点

- OCP 設計とシステムを、より高速に、より完全に検証可能
- OCP システムのパフォーマンス解析が可能



■ CoreCreator II Components

使用条件

OCP-IP メンバーは、無料のトレーニングおよびサポート、ソフトウェア ツール (CoreCreator など) を受け取ることで、SoC 設計上の課題に労力を集中することができます。OCP-IP のインフラストラクチャを活用すると、管理、マニュアル化、トレーニング、独自規格の策定、サポート ツールの調達を自前で行う必要がなくなり、解放された主力リソースを設計実務に集中し、多額のコスト削減につなげることができます。OCP-IP メンバーは、メンバーシップ契約に定められた便益の一部として CoreCreator II のコピーを OCP-IP の Web サイト (www.ocpip.org) から入手できます。

CoreCreator 4.0 から CoreCreator II へのアップグレード

新しい VIP に移行する OCP-IP メンバーの便宜を図るため、CoreCreator II は、既存の CoreCreator の Verilog タスク インターフェイスもサポートしています。

対応シミュレータ

ModelSim from Mentor Graphics
 NC-Sim for Cadence Design Systems
 VCS®, VCS-MX from Synopsys Inc

対応プラットフォーム

Red Hat Enterprise Linux バージョン 3
 SUSE Linux Enterprise Server バージョン 9
 Sun Solaris 8

OCP-IP

OCP International Partnership Association, Inc. (OCP-IP) は、2001 年、相互接続可能な仮想コンポーネントの迅速な作成と統合を保証する包括的なソケット標準規格として、Open Core Protocol (OCP) を推進およびサポートする目的で発足しました。OCP-IP の Governing Steering Committee には、Nokia [NYSE: NOK], Sonics Inc., Synopsys [SNPS], Texas Instruments [NYSE: TXN], および東芝セミコンダクターグループ (Toshiba America TAEC を含む) の各社が参加しています。OCP-IP は非営利団体であり、システム レベルの統合化要件を総合的に満たす、フルサポートされたオープン ライセンス方式のコア中心プロトコルを、世界で初めて提供しました。OCP を使用することで、IP コアの再利用が容易になり、SoC の設計期間、リスク、および製造コストを削減できます。

詳しい背景やメンバーの情報については、www.ocpip.org をご覧ください。



OCP-IP Association Inc. 3855 SW 153rd Drive Beaverton OR 97006 USA
 電話503-619-0560ファックス503-644-6708 admin@ocpip.org www.ocpip.org

